

光経済研究所株式会社

東京都中央区日本橋人形町 1-18-9 TEL 03 (3669) 2331(代)

証券投資顧問業登録関東財務局長第 557 号 日本証券投資顧問業協会会員 011-00557 号

平成 14 年 10 月 29 日号

ファンドマネージャー 出来岡 潔

<http://www.hikarikeizai.co.jp>

引き続き、一目均衡表における波動論についてご説明します。

相場は最低限、N波動が出ない限り終了しない。これが考え方の基本です。(10月22号のレポート参照)

2531 宝ホールディングスの日足チャートをご覧ください。

長らく売られ続けましたが、以前の相場における戻り幅を今回は大きく上回ったところを見ると、10月10日の551円は底と判断していいと思います。

とすると、10月10日安値551円から10月21日高値693円までの上げはまだ1波動目。

現在は調整していますが、おそらく551円の安値は下回らずに再度上昇に向かう公算が大きいのではないのでしょうか。これによりN波動が出来上がる訳です。

相場は最低限、N波動が出ない限り終了しない。次回に続きます。

(無料テレフォンサービスですお気軽に) やさしいチャート教室 03 - 3669 - 5552

《宝ホールディングス》



Alpha Chart 社